

平成 23 年度富里市地域公共交通会議（第 4 回）会議録

日 時	平成 24 年 1 月 26 日（木） 午前 10 時～	場 所	富里市役所本庁舎 3 階会議室
出席委員	石橋規委員、飯高貞夫委員、池田和弘委員、内山雅広委員、上草とよ委員、 佐々木努委員、米本健二委員（山崎一也氏代理出席）、鶴沢尚夫委員、 篠崎秀樹委員、田中希生委員、中野善敦委員		
欠席委員	丹さく子委員、長谷川英利委員		
事 務 局	林田総務部長、 総務部企画課：中川課長、相川副主幹、栗原主査、池田主査補		
内 容	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 （1）地域特性に合った支線交通の基本的な考え方について【事務局説明】 「質疑・意見」 【委員】 駅へのアクセスの考え方が成田と八街・酒々井とあり、酒々井方面はバスが少ないということでアクセスを強化したいとあるが、西側だけでなく、東成田駅や芝山千代田駅へのアクセス希望の傾向はないのか。 【事務局】 今回行ったアンケート結果からは、東側へのアクセス要望はなかった。 【委員】 アンケートの設問の中になかったからではないのか。 【事務局】 その他要望事項欄を分析した結果でも、特に東側へのアクセス要望はなかった。 【委員】 導入パターンを示す際には、バス利用者数を想定し経費をある程度見通した中で、利用者 1 人に対する費用を算定して頂きたい。 また、最寄り駅への乗り継ぎ考え方についても、再度整理し提示して頂きたい。 【事務局】 次回の会議で具体的なルート案や料金の目安について示したい。最寄駅への乗り継ぎの考え方として、路線バスと競合していない駅については、乗り継ぎ出ない方法も検討の中に含まれると考える。		

	4. その他 次回の会議は地域特性に合った支線系統の導入パターンについて、運行形態や概算事業費、メリット・デメリットといった課題等を含めて議論頂く予定。開催時期は3月下旬を予定。 5. 閉会 以上
--	--